

新市庁舎整備に関するこれまでの経緯

<市関係>

	概 要
平成 18 年 7 月	<p>「庁舎構想検討会議」設置</p> <p>平成 22 年 1 月までに 9 回の会議を開催し、本庁舎本館の耐震補強のほか新市庁舎建設に係る各種情報交換を行った。</p>
平成 23 年 4 月	<p>「市庁舎整備基金」設置</p> <p>以降、整備資金を積み立てている。（令和 4 年度末残高 26 億円）</p>
平成 30 年 11 月	<p>「新市庁舎建設検討に係る職員ワーキンググループ」設置</p> <p>庁内若手職員により、令和 2 年 2 月に検討結果を提案書として取りまとめた。</p>
令和 2 年 8 月	<p>「新市庁舎構想検討会議」設置</p> <p>新市庁舎の整備について関係各部署の意見等を交換、全体の方向性について協議調整を行っており、現在も継続中である。</p>
令和 4 年 2 月	<p>「新市庁舎構想検討会議」報告書</p> <p>本庁舎等の現状や課題、新市庁舎整備の方向性等を報告書(資料 2)として提出</p>
令和 4 年 7 月	<p>「新市庁舎のあり方に関する市民会議」</p> <p>ワークショップ形式で全 6 回を開催し、成果を報告会として開催</p> <p>「新市庁舎のあり方に関する有識者等懇話会」</p> <p>全 5 回開催し、市民会議の意見を引き継ぎつつ、意見交換を行った。</p>
令和 5 年 2 月	<p>「新市庁舎のあり方に関する有識者等懇話会」意見書</p> <p>今後の整備の検討を進める上での方向性などを示した意見書(資料 3)を提出</p>

<市議会関係>

	概 要
平成 15 年 1 月	<p>「市議会市庁舎移転調査特別委員会」調査報告</p> <p>新市庁舎建設に向けた基金の創設や市民総意のもとに市庁舎の移転もしくは建設が達成されるよう提言があった。</p>

<盛岡市・都南村合併協定関係>

	概 要
平成 3 年 12 月	<p>盛岡市・都南村合併協定書</p> <p>事務所の位置を「現盛岡市役所の位置とする。ただし、将来的位置については、住民の利便、まちづくりおよび広域合併の方向を踏まえながら、盛南地区を最適地として検討する。」とした。</p>
令和 3 年 5 月	<p>市議会全員協議会</p> <p>本市の将来的な事務所の位置について、本市を取り巻く状況変化を踏まえ、旧都南村との合併協定において示された盛南地区及びそれ以外の地区も含めて、総合的な観点から検討を進めることを説明</p>